※令和４年度以降入学生用

学校番号	2102

令和５年度　芸術科（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	全年次
使用教科書	「美術２」　（光村）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術の諸能力を伸ばす学習をします。見たものや想像したこと、感じ取ったことを平面や立体で表現します。創造的な美術の諸活動を通して、様々なものや思いを豊かに表現しましょう。
・美術作品や制作後の観賞会を通して視野を広げ、鑑賞する力を伸ばしましょう。

２　学習の到達目標

（１）美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、知識・技術を身につける。
（２）生涯にわたり美術を愛好する心情と美術文化を尊重する態度を育てる。
（３）主体的に学習に取り組む態度を身につけるとともに感性と美意識を磨き、個性豊かな美術の思想・判断・表現の能力を高める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	美術Ⅰで得た学習を基礎に、主体的かつ創造的な美術の表現をするために必要な知識や技能を身につけ、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術Ⅰで得た学習を基礎に感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	美術Ⅰで得た学習を基礎に美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前半	オリエンテーション	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅱ」の学習イメージを持つ。 ・鉛筆デッサン(基礎)	a: 教科書に書かれている内容を理解し、観察するモチーフのイメージや表現方法を理解する。 b:数ある表現方法の中からより自分の表現と近いものを選び判断できている。 c:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。	作品 アイデアスケッチ ワークシート	作品 アイデアスケッチ ワークシート	ワークシート 出席や授業への取り組み
	直線と曲線で四季の表現	【デザイン】【鑑賞】 ・色彩基礎復習 ・色彩構成 ・作品鑑賞 画用紙にアクリル絵の具で着色する。 四季それぞれのイメージに合うように明度・彩度・配色・構成等を工夫し表現する。 直線のみ、曲線のみをそれぞれ制作する。	a, 四季のイメージを表現することに関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練り、理解しようとしている。 b, アクリル絵の具の特性を生かし、表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。 c, 条件や美しさとなどから、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。	作品 アイデアスケッチ ワークシート	作品 アイデアスケッチ ワークシート	ワークシート 出席や授業への取り組み

※令和４年度以降入学生用

	紙粘土で3Dライト制作	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・風鈴の鑑賞 ・アイデアスケッチ 球の立体にどのような装飾をするか ・制作 紙粘土、アクリル絵の具、その他必要な素材等を用いて、制作を行う。 ・鑑賞会	a: デザインの目的、機能、美しさなどから主題を生成し、描画材や表現形式の特性、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 b: 目的や意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。 c: デザインの目的や条件、機能や用途などを考えて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	作品 アイデアスケッチ ワークシート	作品 アイデアスケッチ ワークシート	ワークシート 出席や授業への取り組み
後半	木彫、スプーンとフォーク	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・アイデアスケッチ ・制作 オリジナルの装飾スプーンとフォークをデザインし、木片から形成する。 ・相互鑑賞	a: 木という素材の特性を踏まえつつ、表現の構想を練っている。 b. 用具や素材の特性を生かし、表現方法を工夫してていねいに制作している。 c. 表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	作品 アイデアスケッチ ワークシート	作品 アイデアスケッチ ワークシート	作品 鑑賞ワークシート
	自己を見つめる、紙版画	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・自分を見つめスケッチをする。 ・自分を見つめテーマを決めて構図を考える。 ・テーマに沿った表現を工夫して制作する。 ・相互鑑賞	a: テーマを生成し、工夫して構想を練っている。 b: 紙版画の特性を生かして表現方法工夫している。丁寧に制作している。 c: 自分を見つめ表現することに関心をもち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	作品 アイデアスケッチ ワークシート	作品 アイデアスケッチ ワークシート	ワークシート 出席や授業への取り組み

※令和４年度以降入学生用

	油絵、ペインティングナイフでかぼちゃを描いてみよ	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・主題を基に構図や構想を練る。 ・構想を基に自分の表現意図に合う表現方法を工夫する。 ・主題を追及し、表現を深める。 ・他者の作品から、作者の創造的な表現の工夫などを感じ取り、理解する。	a: 表現形式の特性を生かして、形体、色彩、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練っている。 b: 意図に応じてペインティングナイフの特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追及して表現している。 c: 意欲的に主題対象を観察し、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	作品 アイデアスケッチ ワークシート	作品 アイデアスケッチ ワークシート	ワークシート 出席や授業への取り組み

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度